



報道機関 各位

記者発表資料

令和2年12月18日(金)

問い合わせ先：文化財保護課

課長：青木

担当：関根

電話：829-1724

内線：4136

県立大宮工業高等学校生徒が制作した「土器パズル」を寄贈

埼玉県立大宮工業高等学校ラジオ部の生徒が、埼玉県埋蔵文化財調査事業団と連携して作成した学習用教材の「土器パズル」を、さいたま市教育委員会に寄贈いただけることになりました。その寄贈（受贈）式を下記の日程で行います。

記

- 1 日時 令和2年12月23日(水) 16時45分～17時15分
- 2 会場 さいたま市役所第二別館2階 教育委員会室
- 3 「土器パズル」

埼玉県立大宮工業高等学校ラジオ部の生徒が、岩槻区西原で出土した縄文土器をモデルとして制作したジグソーパズルです。同校の高い技術力と先端機器が駆使されており、各ピースには土器の破片のような立体感があります。モデルの土器は、公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団が提供しました。

参考：パズルのモデル

西原遺跡出土縄文土器（深鉢）2点

さいたま市岩槻区に所在する西原遺跡の発掘調査で出土した縄文時代中期（今からおおよそ4,500年前）の土器です。